建築・土木

丁ねいな建設・施工管理でまちをつくり みなさんの暮らしを守る

もっと、くわしくみてみよう!

山本建設株式会社

出張授業可能です　職場見学可能です

所在地／三島市南二日町8-39　TEL.055-975-4488　https://www.yamamotokensetu.co.jp
創業／1918(大正7)年9月　従業員数／102名(2026年9月現在)

私たちの仕事

「こんなまちをつくってほしい」という要望にこたえて、道路や橋、学校やお店など、さまざまな構造物をつくっています。地域で暮らす人たちが安心して笑顔で生活できるように、私たちは三島で100年以上前から、たくさんの建築物や生活基盤をささえてきました。地震や大雨などの災害が起きたときにも、すぐに現場へ駆けつけてまちを元通りにするなど、人々の暮らしになくてはならないものを守っています。


▲施工事例:橋脚(橋のあし)

? 施工管理の仕事とは?

安全な工事を進める現場のリーダー

現場の品質・原価・工程・安全・環境の管理をします。安全に予定通り工事が進むよう計画を立て、現場で働く職人さんたちに指示を出し、全体をまとめるのが主な仕事です。



現場のリーダー



工事が計画通り安全に進むよう、全体の準備や職人さんへの指示を行う司令塔です。

最新技術でサポート



ドローンで上空から現場を撮影したり、タブレットを使ったりして、正確で安全な工事管理を行っています。

チームでつくりあげる



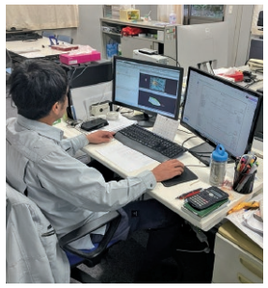
たくさんの人と力をあわせ、何もない場所から大きな道路や建物をつくりあげるチームワークが大切です。



? 工事はどんな流れで進むの?

デジタル技術を活用した工事

建設=肉体労働と思われがちですが、ドローンや3次元レーザースキャナーによる高精度測量、3次元設計データの作成など、さまざまなデジタル技術で建設現場は進化しています。



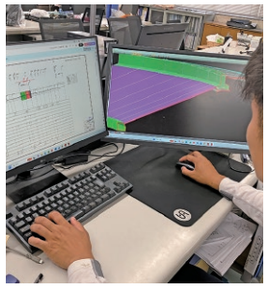
1 パソコンで建物を事前に確認

設計図をパソコンの中で立体(3D)にして、画面の中で建物をたててみます。どんな順番でつくるか、安全にできるかを事前に調べます。



2 空から現場をチェック

ドローンを飛ばして上空から実際の現場を撮影します。人が入れない高い場所や広い現場などを、短時間で正確に確認することができます。



3 撮影したデータを整理して工事に活用

撮影した写真やデータをパソコンに取り込んで分析します。職人さんや関係する人たちと情報を共有し、より安全で効率のよい工事の方法を考えます。



4 デジタル技術と人の力で工事が完了

ハイテク技術を駆使して、人と機械の力もあわせて安全・正確に工事を進め、まちのみなさんが安心してつかえる建物や道路を完成させます。

働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。

土木部　現場監督
Nさん

人の役に立つこの仕事の魅力を伝えたい

下水道工事の施工管理をしています。以前工事で川の草刈りやゴミ拾いをしたとき、「ありがとう」と声をかけてもらえたことがとてもうれしかったです。

営業部
建設ディレクター
Yさん

現場から頼りにされる存在を目指して

現場で働く人たちを支える仕事です。書類作成や工事の写真を整理しています。ドローンの操作など、事務仕事だけではなく現場に関わるいろいろなことができるのが楽しいです。